

平成25年12月 市議会定例会

一般会計補正予算など19議案を可決

約3億9千万円を追加、一般会計予算総額は83.6億円に

平塚市議会は、平成25年11月27日から12月20日まで、24日間の会期で12月定例会を開催しました。

今定例会では、市長から市役所新庁舎建設事業費の継続費の追加をはじめとする平成25年度一般会計の補正予算案や、勤労会館、土屋霊園などの施設の管理者を指定する議案、監査委員を選任する議案など19議案が提出され、審議の結果、すべて原案どおり可決しました。

また、昨年10月に開催した決算特別委員会の審査結果を受けて、一般会計をはじめとする平成24年度の各決算を認定しました。

※議案と審議結果は8面に、決算特別委員会の審査内容は7面に掲載しています。



平成26年消防出初式「はしご乗り」

◆ 今定例会に提出された一般会計補正予算

は、新たな事業となる在宅医療推進事業に79万9000円が計上されました。これは、県の地域医療再生計画に基づき在宅医療を提供する機関の連携体制を構築するもので、今年度は在宅医療に関する人材の育成や連携の拠点づくりが行われます。

また、新エネルギー普及推進事業では、家庭用燃料電池(エネファーム)の設置費用の助成について、申請が当初予定していた件数を超えたため、追加で40件分、160万円が計上されました。



旧横浜ゴム平塚製造所記念館

- 補正がありました。待機児童の解消に向け、認可外の3か所の保育施設を認可保育所とするための経費 1158万円
- JR平塚駅のコンコースに七夕飾りを設置するための費用 400万円
- 平塚産農産物のPRキャラクター「ベジ太」の着ぐるみの製作 55万円

これらの補正の結果、全体では3億9149万6000円の増額となり、平成25年度の一般会計予算総額は83.6億4004万4000円となっています。なお、採決では全員異議なく、本議案は原案どおり可決しました。

◆ 施設の管理者を指定

勤労会館、土屋霊園、旧横浜ゴム平塚製造所記念館、湘南ひらつかパークゴルフ場、大神スポーツ広場などの市の施設の管理者を平成26年4月1日から平成31年3月31日までの期間指定する6件の議案が市長か

ら提案されました。

質疑では、指定管理者の候補者数や評価項目の得点に関すること、選定の経過などが問われました。採決では全員異議なく、これらの議案は原案どおり可決しました。

◆ 監査委員の選任に同意

監査委員の任期が満了することに伴い、新たに池谷好秀氏(四之宮)を推薦する議案が本会議5日目に提案されました。採決では全員異議なく、適任者として同意しました。

建設が進む市役所新庁舎

今後3年間で建設費4億9千万円を追加

現在の市庁舎に隣接する場所で建設が進む市役所新庁舎。今定例会では、その事業費を増額する補正予算案が本会議5日目に追加提案されました。これは、工事請負契約の締結当時と比べて賃金の水準や資材の価格などが上がっていることから、平成26、28年度に予定される工事の費用を4億9100万円増額するものです。

本議案の提出に先立って行われた総括

質問では、建設費の積算方法や今後の工事費の増額の可能性などが問われました。

なお、今回の補正の結果、新庁舎建設事業の事業費総額は12.5億373000円となりました。



今年5月の第1期工事完成に向け建設が進む市役所新庁舎